



イクコママの乳がん日記 ①

あれっ？ 入浴中、胸に違和感

1歳と4歳の2児の子育て真っ最中の2013年に乳がんを患ったイクコさん(41)。右胸のしこりに気付いたのは、お風呂でした。それまで特に乳がん検診を受けていなかった自身の体験から、「一人でも多くの女性に乳がん検診を受けてほしい。特に専業主婦は、自分の誕生日を検診日にしてほしいですね」と話します。現在も治療中のイクコさんが、自らの体験をイラストと共につづります。

(第4週に掲載)



●授乳中は無敵!?

2012年12月
「そろそろがん検診に行かないかな」と思っていた時、40歳を対象とした乳がん検診の案内が役所から届きました。そんな中、お風呂で右胸に「しこり」を発見。すぐに専門病院を予約しました。
会社員のころは健康診断を受けていたけれど、乳がんやその他のがん検診の記憶はなく... ●歳で専業主婦になってからは検診は妊婦の時だけ。でも、なんとなく... 自分はがん

より高血圧が心配なタイプだろうと思っていました。血族に乳がんの人はいないし。
で、なんとなく... 1歳の子におっぱいあげてるし(授乳中の人は無敵なイメージ)、私のしこりは鎖骨の下の方だし、赤ちゃんが病気のおっぱいをイヤがるって聞いたことあるし(ゴークんは特にイヤがらないし)。その時は特に不安もなく、授乳を続けていました。

イクコさん 1972年生まれ、那覇市出身。子どものころからイラストを描くのが大好き。2013年に乳がんを発症。現在、2歳と5歳の2児の育児をしながら治療を続けている。

✿ 授乳経験あっても発症 ✿

乳房の中にある乳腺(母乳を作るところ)にできる悪性腫瘍が「乳がん」です。女性に一番多いがんで、日本では16人に1人がかかるといわれています。40歳代に最も多く発症していますが、徐々に高齢化している印象があります。出産や授乳経験があるの方がかかりにくいというデータはありますが、あくまで「少ない」ということで、授乳経験が豊富な人でもかかる病気です。県内の検診の受診率は約20%。授乳中は超音波検査が可能です。定期的に検診を受けることが大切です。

監修・玉城研太朗医師
(那覇西クリニック 乳腺外来)